



<COPY>

GOVERNOR'S Monthly Letter

GOVERNOR TAMOTSU KAWASE

Office: 7th Fl., Daiei Bldg., 1-11-20, Nishiki, Naka-ku, Nagoya, Japan 460 Tel. (052) 211-4415

No. **4** 15. SEPT. '79
第4信
昭和54年9月15日

国際ロータリー第260地区 ガバナー 川瀬 保
事務所 〒460 名古屋市中区錦1-11-20 大永ビル7階 電話(052) 211-4415



“Let Service Light The Way”

奉仕の^ひ灯で道を照らそう



第260地区各ロータリークラブ会長、幹事殿

★豊橋の地に友情の花を咲かそう!

*Let's achieve a great success
and grow our friendship in the
coming District Conference
at Toyohashi City!!*



年次大会のメイン会場となる豊橋勤労福祉会館と左、川瀬ガバナー、右、佐藤利雄大会委員長

豊橋へ集まろう

そしてロータリーの歌を大合唱しよう!!

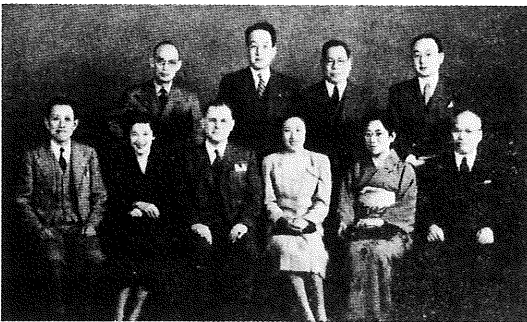
Let's meet at Toyohashi
and sing together Rotary Songs in chorus loudly!

第260地区ガバナー
川 瀬 保

去る7月24日附で、私はボーマーR.I.会長から書状をうけとった。その中に、今度の地区大会に会長代理としてジョージ・ミーンズ氏がマーサ夫人と共に参列することになったこと、また今度の大会は75周年という特別の意味をもつ大会であるから、ロータリーの今までの業績と今後への大きな期待といった意味づけを忘れぬよう、といったことが記されていた。

ミーンズ氏は、今から丁度30年前、日本にロータリーを復活再生させて下さった大恩人であり、名古屋クラブも東京、大阪等と一しょにミーンズ氏の力ぞえで生れたのである。

また、今次大会のホストをつとめて下さる豊橋北クラブが生れた時、R.I.事務総長として認証状にサインをされたのが、ほかならぬミーンズ氏である。



戦後の1948年9月来日したジョージ・ミーンズ氏を囲んで

このように、色々な意味でわが地区とかかわりの深いミーンズ氏が、ボーマー会長の代理としてはるばる海を渡って来て下さるのだ

から、わが地区としても最大級の歓迎の意を示さなくてはなるまい。申すまでもないことだが、ミーンズ氏夫妻は、ホスト役をつとめて下さる豊橋北クラブの賓客であるだけでなく、わが第260地区全体にとり最高の賓客である。

この際われわれがなし得る最大級の歓迎のやり方は何だろうか。それは、メンバー並びに家族が1人でも多く豊橋に集まり、ミーンズ氏夫妻を取り囲んでロータリーの歌を大合唱することではなかろうか。

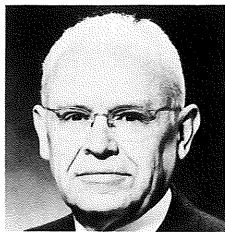
地区大会は、ロータリーのお祭である。何となく皆が集まり、何となく気分がもり上り、そして次々と友情の輪が広がっていく。お互に手を振り、声をかけ合って楽しいひと時を過ごす。それだけでよいのだ。

ロータリーは、人類社会における1つの、特殊な情熱である。ロータリアンの胸の中で、常時静かにもえ続ける情熱である。それが時に炎となって燃え上る。各クラブの家族会や地区における地区大会、そして世界大会がそれだ。

楽しみを求めて集まるのは、人間の本性である。地区大会では、むづかしいことを考える必要はない。ただ集まればよい。集まれば、そこに寄せては返す友情の波がある。ホストクラブが1年がかりで積みあげて下さったサービスの山がある。

諸君、豊橋へ集まろう。そして声高らかにロータリーの歌を大合唱しようではないか。

■ ジョージR. ミーンズR.I. 会長代理夫妻



略 歴

氏は現在R.I.75周年委員会委員であり、1953年から1972年1月末まで事務総長を務められた。

イリノイ州ブルーミントン出身、イリノイ州立大学で教育学士、マサチューセッツ州ウオースターのクラーク大学で文学修士、後に立教大学その他で人文文学博士号を授与されている。

1932年イリノイ州ブルーミントンR.C.の会員となり、同クラブの副会長も務め、現在は同州エバンストンR.C.の会員である。またブルーミントンはじ

め東京、大阪など9クラブの名誉会員である。1935年中央事務局入局後は大会マネジャー、中央アジア局長、事務総長補佐などを歴任された。

更に氏は世界各国の数々の勲章を受賞、また現在アメリカ地理学会、イリノイ州ウェスレヤン大学、アメリカ全州ボーイスカウト評議員、四つのテスト委員会理事であり、ワシントン・ナショナル・コーポレーション及びワシントン・ナショナル保険会社理事も務めている。

氏は第2次大戦中は海軍中佐として歴戦し、戦後はロータリアンとして広く世界を飛び廻り、ヨーロッパ、アフリカ、アジア、南北アメリカ、遠くはオーストラリア、ニュージーランドなどその活躍の足跡は大きい。



部 門 別 協 議 会

部 会 名	テ ー マ	リ ー ダ ー	ア ド バ イ ザ ー
会 長 ・ 幹 事 部 会	“創立75周年を 迎えたロータリー” ——ロータリークラブは どうあるべきか——	リーター 藤原正男 バストガバナー 柴田敏幸 アシスタントリーダー	バストガバナー 山田市三郎 地区ロータリー 水野民也 75周年記念委員長 福山 巧 地 区 幹 事 牧野達郎 直前地区幹事
国 際 奉 仕 部 会	“日本文化と国際交流”	リーター 森 泰 樹 バストガバナー 野々山鍵治 アシスタントリーダー 高木信雄 "	バストガバナー 鮎谷賢太郎 国際奉仕副委員長 下郷弥太郎 世界経済調査会 西村光夫 常務理事
社 会 奉 仕 部 会	530運動と ロータリーの社会奉仕”	リーター 田辺三郎 直前ガバナー 余語栄三 アシスタントリーダー 工藤芳夫 "	バストガバナー 原 享二 530運動総連合代表 野沢東三郎 青少年活動委員長 小島武雄
職 業 奉 仕 部 会	“省エネルギーと ロータリー”	リーター 佐藤知雄 バストガバナー 鈴木 茂 アシスタントリーダー 中山修一 "	バストガバナー 近藤友右衛門 日本エネルギー 伊勢田 穰 経済研究所 中田電力KK営業部 上田良馬
クラブ事務局員研修会	“ガバナーが特別注意を 用するクラブとは”	リーダー 高沢 隆 元地区幹事	地区副幹事 上田康雄 " 服部栄三 直前地区会計長 藤井 茂

THE GENERAL SECRETARY'S LETTER

事務総長書翰

ハーバート・A・ピッグマン



4年前、ロータリーは「ロータリーの世界」と題した本を8カ国で出版いたしました。リーダーズ・ダイジェスト誌の元編集者である、その第一章の筆者は、「ロータリーとは何か」の質問をもって書き始めておられます。筆者は、その質問に対する答え方は、ロータリアンの数ほどあるであろうと断じ、そして、それらのロータリアンによって実施され、或いは感化された奉仕活動について語っておられるのであります。このロータリー創立75周年を迎え、上記の質問を今一度、問い、そして更に重要なのは、その回答を広く公表すべき時となりました。一般社会にも、個々の会員やクラブの業績を認知させるためではなく、一般社会の理解と認識を深めさせることによって、個々のロータリアンやクラブが、一層効果的に奉仕活動を実施できる社会環境をつくり出すために、ロータリーの目的と業績を周知させなければなりません。この鮮明なイメージをつくり出すためには、全ロータリアンの活躍を要します。各ロータリアンは、友人に、家族に、同業者に、また、その他の人達に、ロータリーについて語ることができます。「ロータリーは人道的な奉仕を行ない、あらゆる職業において高度の職業的基準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを旨とした実業人および専門職業人が世界的に結び合った団体である。」これは数年前、国際ロータリー理事会が採択した、ロータリーとは何かの質問に対する回答の一つであります。このロータリー

の定義は、152カ国に伸展し、数千の海外留学の奨学金を授与し、18,000有余の地域で奉仕活動を実施し、奉仕を目標とする6,500有余の若人達のクラブを提唱し、毎年、数千名の青少年交換を行ない、保健、飢餓追放、人道的、社会的開発のための新プログラムを展開させている、ロータリーの地方的、或いは全世界的な業績を広報するに当たっての土台となるものであります。要するに、ロータリーには広報できる偉大な歴史があるのです。この75周年の記念すべき年度を通して、奉仕の灯で道を照らしていくに当り、ロータリー独自の光を発揮させていこうではありませんか。

Herbert A. Pigman 事務総長 略 歴

氏は1964年以来ロータリアンである。1956年にロータリアン誌の編集スタッフとなり、以来R.I.事務局プログラム局長、R.I.事務局次長、R.I.会長事務執行補佐役などの要職を歴任、1979年1月1日付で第5代R.I.事務総長に就任された。

米国ケンタッキー州ソマーセット生れ、インディアナ州フランクリン大学卒業。ロータリアン誌の編集者となるまでは、G.M.あるいはインディアナ州の日刊誌スポーツ担当編集などを勤められたことがある。

氏はエバンストンR.C.のメンバーで元同クラブの会長であり、特に青少年交換に熱心でこれまで4人のロータリー交換学生を家庭でホスト、家族はベティ夫人と子供5人、このうち2人は交換学生として海外に留学、その1人サリー嬢は数年前第265地区綾部R.C.のホストで同地の高校に1年間留学した。また、氏は地域社会奉仕には極めて熱心な方である。

最近では飛行機の操縦に凝っておられるという一面もある。

3-H事業の補助金受領資格

幾つかのロータリー・クラブ並びに地区より、保健、飢餓追放、人間性尊重プログラムの目標の一つ、或いは、その数項に適應する各地方の事業に対して補助金を申請することについての問い合わせを受けました。どんな事業にその資格があるのか？それはどのようにして決められるのか？どんな事業が採択、実施されているのか？これらの質問は、地区ガバナーの皆様が、今年、各所でお受けになるものであり、その現在までの経緯をお知らせしておきます：保健、飢餓追放人間性尊重プログラム開発のための75周年記念基金は、1980年6月をもって完了する2ヵ年の基金募集活動として設置されたものです。各クラブは、特別な募金活動を行なって、会員1人当たり、米貨15ドルの寄付をするように要請されています。6月29日現在、1805口の寄付があり、US\$1,346,503.05を領収、会員1人当たり、米貨15ドルの寄付をしたクラブへは、記念のバナー、会員1人当たり、米貨30ドルの寄付をしたクラブへは楯が贈られることになっています。現在のところ、3-H事業の考案、研究、選定、実施計画などは、保健、飢餓追放人間性尊重委員会（4ヵ国から7名の委員によって構成され、44名よりなる諮問グループによって支持される）が行なっております。その最初の事業として同委員会が採択し、理事会が承認したのは、向う5ヵ年間に米貨76万ドルを投じてフィリピン国内の610万の児童のポリオ予防接種を行なう事業です。本事業は同国内のロータリアンがフィリピンの保健省と世界保健機構(WHO)と協同して、児童1人につき、約米貨、12セントの費用でもって実施する予防接種計画の実行に当たります。

上記、フィリピンでの事業は、75周年記念基金の補助を受けて運営される、全国的、或いは全地域的な大事業の一例であります。しかしながら、各地のクラブ或いは地区によってスポンサーされ、運営されている地方的な3-H事業も存在し、実行されているのであ

ります。たとえば、各地方にて免疫接種事業、高令者のためのホーム、麻薬常用者の更生プログラム、種子銀行、その他、保健業務の向上、栄養水準の向上、人道的、社会的状態の向上を目指す諸活動に関与しているクラブは、すべて、3-Hプログラムの一端として活動しておられることになるのであります。要約しますと、3-Hプログラムには、二つの分野に大別することができます：(1)多数の人々を対象として、1クラブ或いは1地区の財源では到底、実施できない大規模の事業；(2)世界各地における地方的な事業。双方共、ロータリー奉仕の目的を實際に示し見せる活動として、重要で、ロータリアン各位の支持、実践に価いし、ロータリーの真価を発揮させる活動となるのであります。



ロータリー財団

1979年8月以降、隔月に、地区ガバナー、地区財団委員長、地区財団推進小委員会委員長へ地区財団寄付報告とポール・ハリス準フェローに関する報告が送付されます。ポール・ハリス・フェローに関する各地区への報告書は、9月と2月の2回、地区ガバナーへ送付されます。

ロータリーの統計

1979年7月20日現在、ロータリーは152の国及び地理的地域に、18,255のロータリー・クラブと約851,500人のロータリアンを有します。1979年7月1日以降国際ロータリーへ加盟した新クラブは、2ヵ国より4クラブです。

公式訪問あれこれ

(その2)

*My official visits are
smoothly under way.
Every club is
making efforts for its activities.*

第260地区ガバナー
川 瀬 保



(1) すばらしい75周年記念事業

—— 長野県辰野R.C.にて ——

辰野クラブでは、75周年を記念するトップ事業として、今年4月からボーイスカウト用の野営訓練所の建設を進めてきたが、先般完成したので日本ボーイスカウト辰野第一団(隊長平島康雄氏)に贈呈した。私は8月1日に辰野クラブを公式訪問したが、たまたまこの日が贈呈式の日であった。私はこの仕事を案画推進した青少年奉仕委員会(委員長平島康雄氏)の皆さんのすがすがしい情熱と行動力に打たれた。



辰野R.C.会員による奉仕作業

敷地は辰野の街から1キロ余り離れた楡沢(にれさわ)山にあり、この快挙を聞いた区が区有地を無期限、無料で提供してくれた。善意にはさらに善意が集まる。建築材料はロータリアンである業者から格安でわけて貰った。作業は(これが一番感動した点だが)青少年奉仕委員会の諸君が、毎晩のように8時頃から12時すぎまで働いて、いわば素人ばかりで造りあげた。ボーイスカウトの父兄も協

力してくれた。

丸太づくり、トタン葺、平家建35平方米。ささやかではあるが、敷地から屋根まですべてがロータリアンの善意のかたまりである。会員総数46名という、比較的小さいクラブでのすばらしい75周年記念事業である。

会長の吉原さんは“ロータリーのPRには百の言葉より1つの実践の方が大事だ。今度のボーイスカウトへの協力実践で町にロータリー存在を認識させた効果は大きい”と静かに語っていた。

(2) “一粒の麦死なずば”

—— 交換学生ジム君の話 ——

上田クラブへ公式訪問の時、オーストラリアから来た交換学生ジム君(本名ジェームスコード君)の話を聞いて、関係者一同のご努力に敬服すると共に、国際交流の意義を改めて肌に感じた。

ジム君は今年1月に上田の千曲高校に入った。上田クラブとしては4人目の受入れである。クラブの例会で校長先生や担任の先生が話した所によると、14人ほどいる生徒たちがジム君とのつき合いを通じて色々といふ刺激を受け、ジム君の方も言葉や国民性の違いを乗り越えて、何の抵抗もなくみんなの中にとけ込んでいる、という。

ジム君の母校は工業系だから、電気、機械等の専門科目は勿論として、本人の希望で音楽、美術、料理、ソロバン等のほかに、1日2時間をフリータイムとして先生たちから日

本語の指導をうけ、また反対に英語の指導の手伝いをやっているという。

学生交換の場合一番骨の折れるのはホスト役だが、上田では国際奉仕委員長の西川さんが最初の3ヵ月を引受け、言葉、食事、日常生活などの特訓をした上で、若手会員で同年輩の子供のいる家に3ヵ月交替であづかって貰うことにした、という。誠に心あたたまる周到な心くばりである。

国際奉仕は、やり始めたら何が何でも必らず続ける、という姿勢が大切であろう。わが第260地区でもかなり沢山のクラブが国際奉仕活動を続けていて下さるが、どうかねばり強いご盡力を切にお願い申し上げます。

10月公式訪問日程	
Schedule of Official Visits in October	
1979年 第260地区年次大会 6日(土)・7日(日)	1日(月) 刈 谷
	2日(火) 名古屋東
	3日(水) 豊 川
	11日(木) 富 士 見
	12日(金) 諏 訪
	16日(火) 高 浜
	19日(金) 名古屋北
	20日(土) 名古屋守山
	23日(火) 飯 島
	25日(木) 丸 子
	26日(金) 小 諸
	30日(火) 南 佐 久



1981～82年度ガバナーノミニ 候補者の推薦

*Regarding the recommendation of the
candidate for 1981~82 Governor Nominee.*

地区ガバナー指名委員会の規定により、地区内各クラブで、1981～82年度ガバナーノミニ候補者として地区ガバナー指名委員会の考慮に入れてほしいものがあれば、同規定の各条項に従って地区ガバナー指名委員会委員長（地区ガバナー）の許に必着するよう提案して下さい。

その際は「決議報告書」用紙および「被提案候補者指名証明書」用紙をガバナー事務所に請求して下さい。

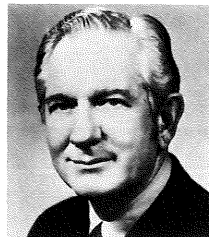
なお、地区ガバナーの資格条件については、国際ロータリー細則第13条5節(b)の(1)～(7)の条件をみたすものであることを要します。

また、地区ガバナー指名委員会が、地区ガバナーノミニ候補者の選択を行うにあたっては、その選択の範囲は地区内クラブによって提案された氏名に限定されるものではないということをご了承下さい。

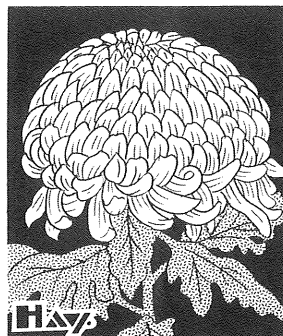
(R.I.細則第13条第5節(f)参照)

R.I.会長ボーマー氏 ご夫妻歓迎会

The reception for R.I. President.



国際ロータリー会長ジェームス L.ボーマー Jr. 氏夫妻は、アジア地域大会出席の帰路、日本各地を訪問されることになり、当260地区は261、263、265、266、267、268各地区ガバナーと共に、9月25日(火)大阪のロイヤルホテルで、各地区内のパストガバナー及び各ロータリークラブ会長を交えて歓迎懇談会を開催することになった。



意義ある業績賞に参加しよう

Let's take part in the "Significant Achievement Award."

本年度も当地区内における優秀な奉仕活動を表彰する意義ある業績賞プログラムを行なうことになり、その審査委員の方々並びに要項も決まりましたのでぜひ奮ってご参加下さい。

●意義ある業績賞審査委員

委員長 田辺三郎パストガバナー

委員 原 享二パストガバナー

〃 森 泰樹パストガバナー

〃 川瀬 保ガバナー

●申込み締切 1979年11月10日

●申込み先 地区ガバナー事務所内
意義ある業績賞委員会 宛

●選考基準 (R.I.理事会において採択された基準)

1. 事業は、その地域の地域社会において……ただしその地域社会だけに限らず……誰の目からも重要と見られている問題を対象にするものでなければならない。
これには、例えば、環境、老人援護、国

際理解の増進、身体障害者への援助等の事業が考えられる。

2. 事業は単なる金銭的な奉仕ではなくて、クラブ会員が直接参加するようなものでなければならない。
3. 事業は他のロータリークラブにも刺戟となるようなものでなければならない。
4. 事業は当該ロータリー年度に始められたものであることを要しないが、その事業が現に実施中のものであること、もしくは、その表彰が行われる当該ロータリー年度に完了されるものであることを立証する証拠が提出されなければならない。
5. いかなるクラブも同一事業について重ねて業績の認証を受けることはできない。



トピックス

ボーマー会長が

「避難船上の人々」に対する救援を要請

7月17日、エバンストンの中央事務局で行なわれた、テレビを通じての記者会見で、ジェームスL.ボーマーJr.会長は、各ロータリー・クラブ並びに全ロータリアンに対し、東南アジア地域の避難民の救済に乗り出すことを要請されました。全ロータリアンが避難民に命綱を投げ与えることを要請して、会長は、各ロータリアンが、世界中の多くの国々で運営されている避難民救済事業に各自の時間と専門知識、並びに資金を提供して支援しまた、避難民のひとり、或いは一家族のスポンサーとなることを要請されました。スポンサーとなることには、避難民に定住の場所を

与え、仕事や住家のあっせん、新しい生活の道を示し与えることなどが含まれます。中央事務局では、世界各国に開設されている避難民救済機関についての資料を集め各クラブ、各ロータリアンからの問い合わせに応じております。この避難民の救済事業は、各ロータリー・クラブや地区として、人類史上最も悲惨な状態におかれた人達を助け、保健、飢餓追放、人間性尊重プログラムの目標に直接参与する活動ともなるのであります。ボーマー会長は、「すぐに救済に乗り出して下さい」と要請しておられました。

地区ニュース

DISTRICT NEWS

○第2回地区諮問委員会報告

日 時 8月17日(金) 11:30~14:00

場 所 ホテルニューナゴヤ

出席者 神野P.G、近藤P.G、滝沢P.G、
佐藤P.G、安野P.G、山田P.G、
田辺P.G、川瀬ガバナー、北野ガ
バナーノミニー候補、福山地区幹事

議 事

1. 1978~79年度地区会計決算報告について
2. ボーマーR.I.会長来日について
3. 会長代理ミーンズ氏に決定、地区年次大会及び名古屋R.C.例会に來会されることについて
4. 米山記念奨学会への普通寄付金増額案について
5. 須坂クラブチャーターナイト11月10日の件について
6. その他
7. 次回開催日は10月5日(金)に決定

■“ロータリーの友”英語版お買上げについて
ご案内のとおり“ロータリーの友”英語版は国際奉仕の一助として、年間2回、今年度は11月と明年4月に発行されます。

その内容は日本の経済、社会、文化その他一般状況紹介や日本語版ロータリーの友の掲載項目の一部など、国際親睦の対象としても格好な刊行物です。

“友”の委員会としては是非会員数の1割はお買上げ賜りたいとの目標の下に、各クラブ幹事並びに国際奉仕委員長の方々に、事情、活用方法、購入手順などPRされていますが、当地区としましても既にお申込下されたクラブは若干でも増数を、未だご購入申込のないクラブは出来るだけ目標相応のお買上げ頂ければと茲許お願い致します。

米山奨学会特別寄付報告

Contribution to Yoneyama Memorial Fund

7月2日	豊橋南R.C.	74,000円
3日	成田敏圀君(岡崎東)(準)	30,000円
"	岡崎東R.C.	20,902円
4日	東知多 "	6,772円
6日	吉江清朗君(辰野)(準)	30,000円
"	池上英雄君(辰野)(準)	30,000円
13日	河合直二君(豊橋北)	30,000円
18日	箕輪R.C.	50,000円
19日	荒川義次君(岡崎南)	10,000円
31日	片山復四郎君(小牧)米山功労者	150,000円

おめでとうございます
ポール・ハリス・フェロー
New Paul Harris Fellows

7月27日	○富田 稔君(岡崎南)	
8月6日	○森川安夫君(名古屋東南)	片山主水君(名古屋東南)
8月11日	○岡部繁成君(碧南)	
8月20日	○堀謙三君(上田東)	○中林大三君(東海)
	○鈴木茂君(東海)	



3H運動寄付金報告

Contribution to 3H Movement

7月26日	長野東R.C.	¥ 225,750
8月9日	上田東 "	¥ 119,325
"	上田 "	¥ 161,250
8月10日	あま "	¥ 235,425
"	名古屋守山 "	¥ 248,325
8月11日	犬山 "	¥ 212,850
8月13日	豊川 "	¥ 212,850
8月14日	名古屋北 "	¥ 328,950
"	小牧 "	¥ 177,375
"	一色 "	¥ 164,475

訃 報 Obituary

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

7月27日	宮本武夫殿(渥美)
8月7日	杉山正殿(名古屋守山)

54年 8 月 度 分 区 別 会 員 数 及 び 出 席 率

Attendance Report of August 1979

昭和54年 8 月 31 日 現 在

分 区	クラブ名	順 位	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 数	増 減
尾 張 第 一 分 区	半 田	25	77	99.43	5	77	0
	東 知 多	63	42	95.58	4	42	0
	名 古 屋	65	219	95.34	4	215	+ 4
	名 古 屋 東	54	89	97.74	4	89	0
	名 古 屋 北	37	102	98.99	5	102	0
	名 古 屋 名 東	1	42	100.00	4	42	0
	名 古 屋 南	38	116	98.88	5	117	- 1
	名 古 屋 港	21	110	99.63	5	108	+ 2
	名 古 屋 守 山	1	74	100.00	4	75	- 1
	名 古 屋 中	35	88	99.10	4	84	+ 4
	名 古 屋 西	31	134	99.19	5	136	- 2
	名 古 屋 東 南	23	79	99.49	5	78	+ 1
	名 古 屋 和 合	1	63	100.00	5	63	0
	東 海 滑	60	45	96.36	5	44	+ 1
	常	19	58	99.66	5	58	0
15 C			1,338	98.62		1,330	+ 8
尾 張 第 二 分 区	あ ま	20	73	99.65	4	73	0
	尾 西	40	50	98.50	4	49	+ 1
	一 宮	34	90	99.15	4	90	0
	一 宮	31	75	99.19	5	75	0
	稲 沢	1	50	100.00	5	50	0
	犬 山	1	70	100.00	4	69	+ 1
	岩 倉	42	30	98.35	4	30	0
	春 日 井	16	77	99.74	5	76	+ 1
	小 牧	55	55	97.04	5	55	0
	江 南	30	58	99.31	5	60	- 2
	名 古 屋 空 港	41	63	98.38	4	64	- 1
	西 春 日 井	46	70	98.14	4	69	+ 1
	尾 張 旭	1	46	100.00	5	46	0
	瀬 戸 北	25	70	99.43	5	70	0
	瀬 戸 北	29	37	99.34	4	38	- 1
	津 島	17	73	99.69	5	72	+ 1
16 C			987	99.11		986	+ 1
三 河 第 一 分 区	渥 美	70	48	93.74	5	48	0
	蒲 郡	33	71	99.18	4	69	+ 2
	奥 三	66	48	95.30	4	49	- 1
	新 河 城	56	39	96.92	5	39	0
	田 原	52	58	97.93	5	58	0
	豊 橋	1	106	100.00	5	105	+ 1
	豊 橋	24	98	99.47	4	97	+ 1
	豊 橋	50	65	98.02	4	63	+ 2
	豊 南 川	39	68	98.71	5	66	+ 2
	9 C		601	97.69		594	+ 7
三 河 第 二 分 区	安 城	1	67	100.00	5	67	0
	碧 南	51	68	97.94	5	68	0
	一 色	59	50	96.46	5	51	- 1
	刈 谷	48	77	98.05	4	76	+ 1
	西 尾	58	74	96.80	4	74	0
	岡 崎	18	84	99.68	5	81	+ 3
	岡 崎 東	46	55	98.14	5	55	0
	岡 崎 南	45	71	98.30	5	70	+ 1
	高 浜	71	47	93.18	4	47	0
	豊 田	1	89	100.00	5	89	0
	豊 田	22	58	99.57	4	58	0
11 C			740	98.01		736	+ 4

分 区	クラブ名	順 位	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 数	増 減
東 北 信 分 区	軽 井 沢	1	35	100.00	4	35	0
	小 諸	52	58	97.93	5	58	0
	丸 子	76	33	87.87	5	33	0
	南 佐 久	1	32	100.00	4	32	0
	長 野 東	36	80	99.06	4	78	+ 2
	長 野 東	64	71	95.49	5	70	+ 1
	中 野	68	51	94.59	5	51	0
	佐 久 坂	73	34	91.77	5	34	0
	須 坂	(33)	(89.70)	(5)	(33)	(0)	
	戸 倉 上 山 田	79	43	81.40	5	44	- 1
	上 田	49	51	98.04	4	50	+ 1
	上 田 東	1	39	100.00	5	38	+ 1
12 C			527	95.10		523	+ 4
南 信 第 一 分 区	富 士 見	78	30	87.24	5	31	- 1
	白 馬	69	34	94.12	4	34	0
	木 曾	74	45	91.65	4	45	0
	松 本	43	70	98.31	5	72	- 2
	松 本 南	1	83	100.00	4	81	+ 2
	松 本 西	57	48	96.88	4	49	- 1
	岡 谷	75	63	89.34	4	63	0
	大 町	62	62	96.04	5	61	+ 1
	諏 訪	61	58	96.20	5	59	- 1
	9 C		493	94.42		495	△ 2
南 信 第 二 分 区	飯 田	43	68	98.31	5	68	0
	飯 田 南	27	70	99.41	5	69	+ 1
	飯 田 島	77	29	87.30	4	30	- 1
	伊 那	28	66	99.38	5	66	0
	駒 根	1	60	100.00	4	60	0
	ヶ 川	72	43	93.14	5	43	0
	松 輪	67	30	94.66	5	31	- 1
	箕 輪	1	46	100.00	5	46	0
	8 C		412	96.52		413	- 1
	80 クラブ		5,098	97.35		5,077	+ 21
総 計			5,098	97.35		5,077	+ 21



■「ロータリー財団の友」となるには……

ロータリー財団に対する年次寄付の一つの方法として直前年度に入会した新会員1名毎に10ドル又はその相当額、他の会員が1人当たり1ドル又はその相当額を毎年寄付することとしてこれを実行しているクラブは「ロータリー財団の友」となりその証書が贈呈されます。手続きは文献東京事務所へ1218-J「ロータリー財団の友」の承諾書用紙を請求されて、これにクラブ会長・幹事が署名してR.I.中央事務局に送付されればよいのです。

(手続要覧P.231、232参照)